

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL<0762>52-2271 FAX52-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL<0762>22-2525 FAX24-2882

会長：清水 忠 幹事：米沢 真二

情報委員長：吉田富士夫

1989年7月6日 第393号

二三歩を歩きはばたて天の鶴

1989年～1990年 会長 清水 忠



一冊の古びた書物が、私の書架の一隅をたえず照らしている。表紙には大場勝魚さんの“平文千羽鶴”が描かれ、それを背景に達筆の書が浮き上っている。“二三歩を歩きはばたて天の鶴”という朱鳥の言葉だ。頁をめくると三十八人の“私の名刺”が、ロータリーの綱領や定款と共に目に入ってくる。わが倶楽部草創の年の要覧である。三十八人の人たちは、この“二三歩を…”に、どんな思いを託したのだろうか。ヨチヨチ歩きの小禽の、いつの日にかは鴻鵠として天空に飛翔する日をこいねがったものだろうか。

それから十六年経った。いつの間にか仲間は二倍にふえ、“また呉家の阿蒙にあらず”と、まわりが舌を巻く団体に成長した。いま十六才の若者は、まわりを見廻わしながら改めて進むべき道を探っている。「ロータリーの奉仕とは何だろうか」と。そして「ロータリーを楽しもうとはどんな意味だろうか」と。

草創の要覧に、その答が塗りこめられているように私には思える。一つは、奉仕のあり方である。“二三歩を歩きはばたて…”は、歩くことと羽ばたくことの大切さを訓えている。つまり、地をほう鳥のミクロの視野と、天駆ける鳥のマクロの視野の複眼的な規範が二つながらにして、ロータリーの奉仕には必要ではないかという問いかけと考えられないだろうか。環境保全や国際奉仕など地球的地平の視野も勿論大切だが、反面身近かな地域や職場や家庭や自分自身への思いから浮き上ってはならないことを、“二三歩を…”は訓えているように思えてならない。

いま一つは、ロータリーを楽しむことの意味がある。ロータリー倶楽部のロータリーは輪であり、和を拡げることである。倶楽部は、文字通り共に楽しむ仲間の意味である。ロータリー倶楽部は、その名称の本来の意味からして、共に楽しみながら人間と生態系の調和共生を理念として志向する組織だと、素直に考えられないだろうか。

ことし一年わが倶楽部をお預りする私は、非才に鞭打ち、こうした草創の頃の理念を改めて追求しながら、会員の皆さんと共に、文字通りロータリーライフを楽しみたいと思っている。

皆さんのご理解とご協力を、ひたすらお願いするばかりである。

歯車の潤滑油のように

1989年～1990年 幹事 米 沢 真 二



「幹事を一年勤めればロータリーが理解できる」と言われていますので、何もロータリーのことが知らなくても幹事は勤まると説明され、それではと高島前幹事より幹事役を引継いだのですが、5月6月とだんだん7月本番が近づくにつれ不安と任務の重大さを感じております。今日までのロータリー活動の中で何一つ得ていない私ですので、今後のご指導をよろしくお願い致します。

今年度の清水忠会長は多くの人に知られた文化、芸術を理解されておられ大変落ち着いた人ですので、私はその後を走って行くだけでこの一年何か身につくと考えておりますので、一生懸命幹事役を務めさせていただきます。

さて、今年度のRI会長ヒューM・アーチャー氏のテーマは「ロータリーを楽しもう！」です。クラブの例会において、もっとより多くの人と語り合い、知り合う楽しみを多くし、青少年活動、地域社会への活動に奉仕する中に親睦が生まれ、それが楽しみとなるようとのことと理解して、一人一人の会員がより多くの会員と、「一つ一つの歯車がより多くの歯車と」接して語り合い、知り合い、そしてこのことがそれぞれの人生に何か楽しみになり、そして楽しいロータリーになればと思います、一年間歯車の潤滑油になりたいと思っております。

各委員会においては、委員長さんを中心にして委員会活動を検討してもらい、委員会メンバーは勿論のこと参加する人がより多く、より楽しくなるよう活動して頂きたいと考えておりますので、この一年間温いご支援とご協力をお願い致します。

豪華けんらん案内板完成

(創立15周年記念事業、卯辰山東山地区観光案内板)

清 水 忠

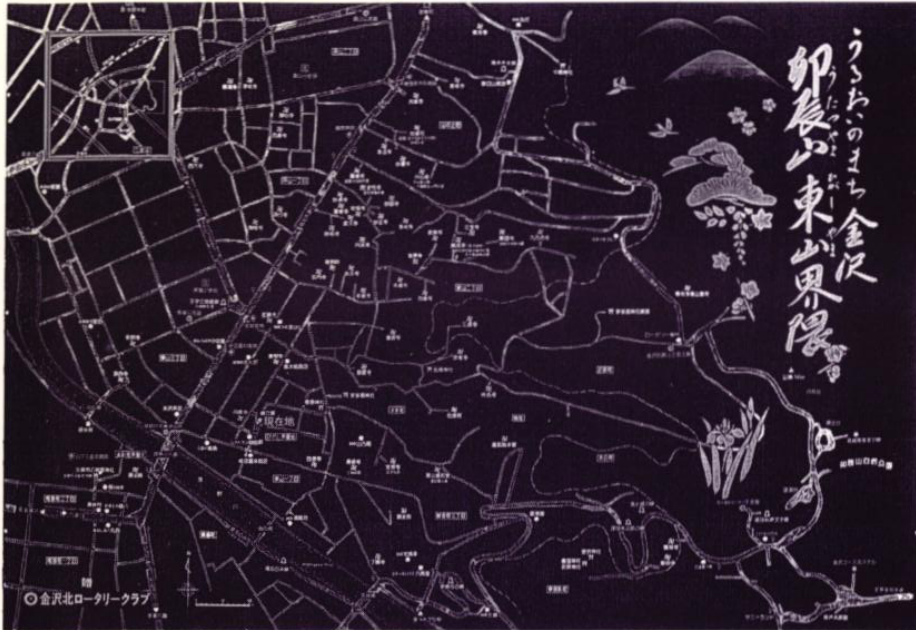
わが倶楽部が金沢市に寄贈した観光案内板(サインボード)が完成した。

案内板は、タテ90cm、ヨコ130cmの大きさで、板画地は総漆塗り、金沢の伝統工芸の蒔絵と金箔の加飾で、テリトリーの卯辰山、東山地区の名所や旧蹟、しにせや公共施設などの案内図が描かれている。案内板の表題は、「うるおいのまち金沢、卯辰山東山界限」で、囲わりには雪月花鳥をあしらったデザインも施されている。総工費は200万円、8ヶ月の歳月をかけて6月29日完成し、東山一丁目ひがし茶屋街入口の旧「諸江屋」前に設置して竣工式を挙行政した。

この案内板は、昨年7月の理事会で木島会長から15周年記念事業として提案され、市が5ヶ年計画で実施中の卯辰山周辺ふるさとづくり整備事業の一環として寄贈が決定したものの。

会員の同意を得て、10月3日市長に寄附採納願いを提出、10月6日15周年記念例会の席上、会長から市長に目録のみ贈呈、制作設置は当倶楽部自身が実施することとなった。直ちに制作実行小委員会が組織され、当倶楽部の特色を活かした日本で唯一の漆芸案内板に挑戦することが決定。

監修は金沢美大の山岸政雄教授、城北開発期成同盟会の本岡三郎会長そして人間国宝大場勝雄会員の3名に委嘱し、当倶楽部9名の工芸家や会沢市の担当課代表との何回もの協議検討を重ねて、11月に制作を開始した。



地元代表の女性による除幕が行われ、光沢ある板面が現われると一同から一様に感嘆のため息も洩れるというけんらんたる幕明けとなった。

江川市長と打木美智子地元代表から、「市制百年にあたって金沢にふさわしい案内板ができた。貴重なものとして大切にしていきたい」と謝辞があり、式を締めくくった。

ドイツの世界的な景観都市ローテンブルグには、「歩み入る人には安らぎを。去り行く人には幸せを」と書かれたサインボードがある。彫心鏤骨の都市装飾品(アーバンイクステリア)も、金沢に住む人、金沢を訪れる人にとって、安らぎと幸せを感じさせる道しるべ、まちしるべとなれば幸いである。会員の皆さんはもとより、制作にたずさわった方々、設置場所に好意を示された地元の方々に心からお礼を申し上げたい。

制作は滝憲三会員のスタンドアドサービス(株)が街路装置の専門メーカーであるところから発注。制作開始早々の難関は、漆塗り製品が従来あくまでも屋内志向とされ、耐候性を必要とする屋外の都市装造には不向きで、過去類例がないという技術上の問題だった。スタンドアド社は、金沢美大や石川県工業試験場の専門家と、試験や協議を繰り返しながら特殊加工によって能

くその障害を克服する試みをも製品の中で実現。基礎過程を経て年明け2月から本格的制作に入った。

表題の書は大場勝雄会員、雪月花鳥の絵は吉田富士夫会員、塗りは坂下直人会員、蒔絵は瀬戸清氏、文字は山中塗りの師池氏など多くの人人の精魂を傾けた努力の結晶として、6月下旬完成をみた。

竣工式は、倶楽部会員や夫人、市や地元関係者100名が参加。木島会長のあいさつ、清水副会長の経過報告のあと、江川市長、木島会長、

第785回例会

- ◆ 6月22日(木)はれ 12:30~13:30 松魚亭
- 1. 講話 「平成元年の景気見通し」
北國銀行(株)常務 島厚夫氏
- 2. 出席 出席44名、欠席33名
出席率57.14%、ビジター18名
- 3. 来訪者 (敬称略)
金沢RC 坂尻哲夫、木村至
北川忠夫、岡能久、松本修成
金沢東RC 久田欣一、嘉野幸太郎
南昭武、越原哲郎、浅倉道敏



- 金沢西RC 嶋崎美納利
松村弘、宗広満夫
繰川由一、荒川勝治
洲脇豊弘
- 金沢南RC 山下文雄
- 4. 幹事報告
- 卯辰山東山地区観光案内
板除幕式
6月29日(木) 17:30~
東茶屋入口にて

5. ニコニコボックス

- 本日講話を致します。 島 厚夫氏
 - 昨日、新車グロリアシーマを購入致しました。橋田さんには大変お世話になり、特にロータリー価格で頑張ってもらって頂き、有難うございました。お礼まで。 木島光仁
 - 観光案内板の件について、諸先生のご協力を得まして。 滝 憲三
 - 東京赤坂グリーンギャラリーでの個展も無事済みしました。2・3日ポケ〜として居ります。 長谷川望人
 - ソウルのスナップ写真を皆さんから頂きました。遅くなりましたが、感謝の意をこめてニコニコボックスに。 越野民男
- 合計22,000円 (累計 2,074,100円)

6. 今週のニュース

- 上海の列車焼き打ちの3人に銃殺刑執行。中国国際世論無視。
- 戦後の日本を歌い続けた天才歌手、美空ひばりさん死去。
- 参院新潟補選で社会党の大淵さんが圧勝。自民、り事件、首相の女性問題響く。

第786回例会 ご夫人同伴最終夜間例会

◆ 6月29日(木)くもり 18:30~20:30 松魚亭

1. 卯辰山東山地区観光案内板除幕式

(PM5:30より東山1丁目東茶屋入口にて)

- 挨拶 木島会長
- 経過報告 清水次期会長
- 祝辞 江川金沢市長
- 除幕式

2. 出 欠

出席56名、欠席21名、出席率72.73%
ご夫人19名、交換学生2名
来賓 金沢市経済部長 斉藤恵三
金沢美大教授 山岸政雄
スタンドアドバイザー社長 宮竹和彦

3. 来 訪 者

(敬称略・昼受付)
金沢RC 塚越朋夫、丸恵三
高橋常男、岡田尚壮、南定雄
石崎皓三、松本静夫、織田義夫
竹内外茂、加藤晃、水辺博
金沢東RC 出崎勉、松尾久義
中橋秀夫、大森利夫、彦田昭雄
浅田裕久、示村均、松本洋武
金沢西RC 加藤肇夫、辻卓
洲脇豊弘、東清
金沢南RC 杉野健二、荒井源空
綿谷一郎、星野隆二、鏑一郎
香林坊RC 岡部雅夫、高辻時長

4. ニコニコボックス

- 15周年記念事業の卯辰山東山境界案内板が完成し、金沢市への寄贈の式典を終了。関係各会員には本当に有難うございました。又、一年間全会員の皆様方に、大変な御協力を頂き感謝致します。 木島光仁
- 本日、卯辰山東山地区観光案内板が完成し金沢へ寄贈致しました。これで創立15周年記念事業はすべて終了致し、皆様方の御協力を厚く感謝致します。 15周年実行委員長 大村精二
- 観光案内板というには、あまりにも芸術的な作品の完成おめでとうございました。歴史的な数々の企画を推進頂きました。役員の皆様一年間有難うございました。 浅田禎男
- 旧諸江屋横の案内板で、金沢のイメージが全国的に益々あがり、感謝、感謝。又、7月1日より交換学生ダグラス君を東京の拙宅にておあづかりします。 浅田豊久
- 案内板の除幕式に参加出来まして感激致しました。 勝田誠一

- 15周年記念事業の素晴らしい案内板の完成をお祝します。木島会長はじめ、役員の方々御苦勞様でした。 乙村舜吉
- 私のつたない漆塗がクラブの皆様のためになり喜んで居ります。 坂下直人
- 全会員の御協力にて無事一年間が終了しました。米沢(真)新幹事に対しての御協力もお願いします。 高島菊丸
- 15周年記念観光案内板除幕式おめでとう。木島会長、高島幹事、各委員長一年間大変御世話様でした。
- 岡田林太郎、俵外代吉、米澤修一
- 本年度の役員の皆様、御苦勞様でした。私も無事分区代理の重任を終了しました。 越野民男
- 一年間お世話になります。ひたすら「よろしく願い申し上げます」 清水 忠
- 木島会長・高島幹事、越野分区代理、その他役員の皆様一年間御苦勞様でした。 土原一二
- 木島会長、各理事の方々大変御苦勞様でした。ゆっくり休養して下さい。次期清水会長、新理事の方々の御活躍をお祈り致します。鈴木夫妻の盛大な演奏会おめでとうございました。

本江他美夫

- 新年度のRI会長の方針にあやかって、7月1日の中栄草堂160周年社員大会が楽しいものになるよう折りつつ。 浅田禎男
 - 三つの嬉しい事が続きました。会長・幹事の新旧交替が無事行われました。15周年記念の案内板の除幕式が盛大に終わりました。昨日、市議会で卯辰山周辺整備について質問し、市長から良いお答えを頂きました。 上田忠信
 - 先週木島会長より大変過分なご紹介を頂いた際、欠席をして誠に恐縮しています。ご厚意に感謝し併せて会員皆様方にも厚く御礼申し上げます。 橋田奨
 - お蔭様で6月に福井支社を新築し地域の先生方に、より一層きめこまやかなサービスが出来るようになり、又、新築に際し、吉岡様に大変お世話になりました。ありがとうございます。月初めに結婚祝カードを頂いて。又、メーキャップが続き申し分ありませんでした。 浅野弘明
 - 鈴木先生ご夫妻の盛大な発表会おめでとうございました。益々のご活躍をお祈り申し上げます。 渡邊 聡、魚住安彦
 - 一年間役員の皆様御苦勞様でした。先日の私共夫妻の小さな演奏会に御来聴頂き御礼申し上げます。 鈴木 透
 - 鈴木先生邦楽の招待券をいただきありがとうございます。家内が行き、大変喜んでおります。 坂口幸市
 - 去る24日6RCゴルフコンペにて当クラブ2位に入賞を果しました。高岡・坪田松本君の健闘を祝します。 山岸与作
 - 木島会長始め、役員の皆様ご苦勞様でした。ニコニコBOXの係として欠席が多く、坂下さん始め皆様に大変ご迷惑をおかけしました。 及川雅弘
 - 一年間つたない司会お詫び致します。このマイクを次期会場監督桜井さんにバトンタッチします。 小間井宏尚
- 合計76,000円 (累計 2,150,100円)

5. 今週のニュース

- 中国共産党新総書記に江沢民氏、趙紫陽氏全職務を解任、鄧小平氏の路線強固に。
- 日仏伝統工芸交流を目指し、人間国宝漆芸の大場松魚氏、ナンシー市のガラス工場を訪問。
- こん度は廃棄金庫から1億7千万円。横浜の清掃の処理業者が発見。